

日本精工とNTNの経営統合に関する基本合意 — 今後の進捗を見定め、格付に反映

以下は、日本精工株式会社（NSK、証券コード：6471）とNTN株式会社（証券コード：6472）との経営統合に関する基本合意書の締結についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 26年5月12日、NSKとNTNは共同株式移転の方法により共同持株会社を設立し、各社の取締役会で経営統合（本経営統合）に関する基本合意書を締結したことを公表した。将来にわたり国際競争力を維持・強化することを目的とし、同目的を早期実現するため、今後具体的な施策を検討していく見通しである。両社は各社の株主総会の承認（27年6月予定）及び本経営統合を行うにあたり必要な関係当局の許認可等を得ることを前提として、両社の完全親会社となる共同持株会社を設立し、両社を共同持株会社の完全子会社とする方法により、27年10月に本経営統合を行う予定である。
- (2) 本経営統合が実現した場合の格付は財務基盤の状況次第では、ネガティブに評価する可能性はある。ただ、ベアリングにおける国際競争力の向上や製品ラインナップの拡充が見込まれるうえ、生産再編といった経営の合理化余地も大きいと考えられる。本経営統合を梃に、両社が注力している収益体質改善の取り組みを加速させ、財務基盤を強化していくことが格付判断の注目点となる。今後は本経営統合の進捗、中期的なシナジー効果や財務基盤の状況等を見定め、格付に反映させていく。

（担当）上村 暁生・小野 正志

【参考】

発行体：日本精工株式会社

長期発行体格付：A+

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル